

平成17年3月31日現在のいの町水道事業の概要、経理状況及び平成17年度予算・事業概要を地方公営企業法に基づいて、次のとおり公表します。

とおりです。

を借り入れ、8,036万6千円を償還し、平成16年度末企業債未償還残高は、15億2,425万1千円となりました。

水道事業業務状況公表

平成16年度事業の概要

営業では、16年度末給水件数8,122件で前年度より2件の減となり、水量面では、総配水量400万5,956m³に対し、総有収水量308万9,711m³で前年度より3万5,625m³(前年度比1.2%)の増となりました。

経理に関しては、水道事業収益総額3億1,349万1千円で、その主な収益として、

給水収益2億8,562万2千円、受託工事収益3万2千円、

受取利息及び配当金2万3千円、他会計補助金2,062万4千円に

対し、水道事業費用総額は、3億5,066千円で、その

主な費用として、職員給与費3,942万2千円

支払利息5,986万円、

動力費2,503万9千円、

減価償却費1億1,561万1千円、

修繕費3,676万9千円、

委託料1,922万6千円

統合簡易水道事業

平成16年度経理の状況

経営状況は、事業概要で示したように、当年度純利益8,425万5千円が計上され、資本的収支の不足額1億2,028万5千円は、過年度分損益勘定留保資金1億1,235万4千円、及び当年度分消費税資本的収支調整額7,93万1千円で補てんしました。

今後とも、健全な企業運営を維持するため、経営の効率化を図り、有効率の向上をめざし、住民福祉の向上、生活環境の整備に一層の努力をいたします。

水道事業会計では、16年度において、水道法の目的について清浄、豊富な水の安全供給を図るため、天神ヶ谷川改修工事に伴う配水管移設等1億9,556万円余の事業を行いました。主な工事箇所の概要是次の

15年度末残高は14億7,761万7千円でしたが、16年度に簡易水道債(公営企業融公庫資金)1億2,700万円

記号説明
φ...管の内径、単位mm

平成17年度予算の概要・事業経営方法

主たる建設改良事業

給水戸数8,200戸

1日平均給水量8,466m³

収益的収支・資本的収支の予算概要(別表2)

平成18年3月31日予定貸借対照表(別表3)

別表3 平成17年度いの町水道事業予定貸借対照表

科 目	金 额	科 目	金 额
(資産の部)	3,767,515,558	(負債の部)	45,379,504
有形固定資産	3,400,068,876	固定負債	21,218,836
土地	69,358,228	引 当 金	21,218,836
建 物	114,160,765	流 動 负 債	24,160,668
構 築 物	3,943,272,362	未 払 金	22,771,457
機械及び装置	790,272,044	前 受 金	0
車両及び運搬具	2,619,050	その他の流動負債	1,389,211
工具器具及び備品	15,528,468	(資本の部)	3,722,136,054
建設仮勘定	8,347,000	資 本 金	1,466,389,285
無形固定資産	1,702,700	自 己 资 本 金	25,377,547
流 動 资 产	365,743,982	借 入 资 本 金	1,441,011,738
現 金 預 金	323,147,789	剩 余 金	2,255,746,769
未 収 金	37,360,913	資 本 剩 余 金	2,013,675,519
貯 藏 品	3,985,280	利 益 剩 余 金	242,071,250
その他流動資産	1,250,000		
資 产 合 计	3,767,515,558	負 債・資 本 合 计	3,767,515,558

別表2 平成17年度いの町水道事業会計予算

収 益 的 収 入 及 び 支 出			
収 入		支 出	
第1款 水道事業収益	329,987	第1款 水道事業費用	325,415
第1項 上水道營業収益	250,520	第1項 上水道營業費用	199,827
第2項 簡易水道營業収益	50,258	第2項 簡易水道營業費用	54,143
第3項 営業外収益	29,209	第3項 営業外費用	66,445
		第4項 予 備 費	5,000
資 本 的 収 入 及 び 支 出			
収 入		支 出	
第1款 資本的収入	35,500	第1款 資本的支出	169,769
第1項 県 支 出 金	35,000	第1項 建設改良費	85,730
第2項 工 事 負 担 金	500	第2項 企 業 債 債 還 金	84,039